

続・光る眼／宇宙空間の恐怖（1963）

CHILDREN OF THE DAMNED

メディア 映画
ジャンル SF
製作国 イギリス
時間 90分
初公開日 不明

【解説】

子供たちの無表情な顔と衝撃的なラストで印象的だったSFホラー「未知空間の恐怖／光る眼」の続編。但し前作のその後を描いている訳ではなく、大幅なアレンジを施したリメイク作という感が強く、完全なSF作品に仕上がっている所が興味深い。

国連が全世界の学童を対象に行なった知能検査の結果、超人的な能力を持った少年少女が全世界に6人いる事を知った科学者たちは彼らをロンドンに呼び研究を開始する。そして彼らの母親の全てが男性との性交渉をしていないにも拘らず彼らを生んでいた事が分かり、学者たちは驚きの表情を隠せないでいた。そんな時、彼らの能力に気付いた各国はその力を国家的に利用しようと子供たちを急遽帰国させようとする。しかし子供たち6人は突然集まり始め、廃虚と化した教会に女性の人質を取って籠城を始めるのだった……。周囲を軍隊が囲む中、子供たちの謎が解明される辺りからの緊迫感もなかなかの盛り上がりを見せるのだが、結末の展開が何処かで観たようなストーリーで新鮮さに欠け、全体的にも前作のように独特の雰囲気にも包まれていないなど、出来としては平凡なものに終わっている。

【クレジット】

監督	アントン・M・リーダー	Anton M. Leader
製作	ベン・アーベイド	Ben Arbeid
製作総指揮	ローレンス・P・バックマン	Lawrence P. Bachmann
原作	ジョン・ウィンダム	John Wyndham
脚本	ジャック・ブライリー	
撮影	デヴィッド・ボルトン	David Boulton
音楽	ロン・グッドウィン	Ron Goodwin
出演	イアン・ヘンドリー	Ian Hendry
	アラン・ベーデル	
	バーバラ・フェリス	Barbara Ferris
	アルフレッド・バーク	Alfred Burke
	パトリック・ワイマーク	Patrick Wymark